

校訓「不撓不屈」 原校区小中一貫教育目標「自立と共生」  
学校教育目標「優情と自芯を育み 自ら行動できる生徒」



沼津市立原中学校  
学校だより NO.8  
令和6年10月25日

文責：中嶋記恵子

## 令和6年度 潮騒祭 大成功！

スローガン「HERO」の下、10月4日(金)、10月18日(金)に本校最大行事である「潮騒祭」が開催されました。朝警報が出たり、当日の天気が心配されたりと、秋の空には悩まされましたが、原中生の熱気に根負けしたのか、終わってみれば両日も晴れ間がのぞく行事日和となりました。感動のうちに、無事、文化の部、体育の部が終了したことを御報告いたします。

御来賓の皆様をはじめ、保護者、地域の皆様から温かい御声援をいただきましたことに、感謝申し上げます。ありがとうございました。



文化の部は、生徒会企画による創造的なオープニングセレモニーで開幕し、力強い潮騒太鼓の演奏、そして、合唱コンクールへと進んでいきました。どの学級も合唱に込めた思いが伝わってくるすばらしい合唱でした。1年生、2年生、3年生と学年が上がるにつれ、変化していく歌声は中学生としての成長を感じさせました。

圧巻は、3年生の学年合唱「群青」、高く響く女子の歌声と深く響く男子の歌声とがバランスのよいハーモニーを奏でました。東日本大震災が背景にあるこの合唱は、3年生の渾身の歌声によって、切なくも強く生きる、希望ある未来を信じるメッセージとして響いてきました。練習時間が少ない中、よくここまで仕上げてきたと感心するとともに卒業式の合唱が一層楽しみになりました。

午前の最後は、「わたしの主張」、「英語弁論」で締めくくりました。ともに見事なスピーチでした。

午後は吹奏楽部の演奏があり、迫力ある演奏、楽しめる演奏、アンコールの拍手も沸き起こるなど、会場は大いに盛り上がりました。







体育の部  
前日  
3年生  
全員による  
円陣

体育の部は、堂々たる選手宣誓の後、競技開始。  
各学年、大縄、学年種目、潮騒リレーの3種目で、学年内学級対抗形式で得点を競い合いました。どれもクラス全員の力を合わせなければ勝利できない種目で、そのためにこれまで団結力を高め、取り組んできました。当日は、仲間のためにと声を掛け合いながら奮闘する姿がありました。大縄とリレーは、やはり学年が上がるにつれて、回数が増え、また、迫力ある走りになり、3年生の競技は特に見応えがありました。勝っても負けても、競技後の姿からは、やりきった満足感、充足感が伝わってきました。グラウンドで一生懸命に競技する学年の生徒を、応援席から全力で声援する他学年の生徒。そして、その周囲には温かく見守る保護者、地域の方々。終始、歓喜に沸き、大きな感動を生んだ体育の部。これは、原中グラウンドに集結した人たち全員で創り上げた感動であったと確信いたします。



全員が「HERO」「HERO」全員で、潮騒祭文化の部・体育の部感動のゴール！  
今後も「HERO」たちは進化する！ F組劇もお楽しみに！



保護者の皆様、地域の皆様へ  
**エコキャップ回収**  
御協力ありがとうございました。  
文化の部…24.5kg 体育の部…38kg 合計…62.5kg